

令和3年度第4回山陽小野田市公立大学法人評価委員会議事要旨

- 1 日 時 令和3年10月26日(火) 15:50～16:43
- 2 場 所 山陽小野田市民館 2階 第2講義室
- 3 出席者 委 員 堤委員長、濱口委員、藤本委員
事務局 大谷大学推進室長、大坪大学推進室主査、尼崎主任主事

—開会—

4 議 事

- (1) 議題 (1) 中期目標の期間の終了時まで、公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の業務を継続させる必要性、組織の在り方その他その組織及び業務の全般にわたる検討についての意見について

第3回会議において提示された方針案について了承されたことから、資料㊦のとおり、法人を継続させることは適当であり、また、組織の在り方その他その組織及び業務の全般については、第2期中期目標の策定及び指示をもって、所要の措置を講ずることとすることが適当であるとす市長への意見書(案)を作成した旨事務局より説明があり、案のとおり承認された。(資料㊦)

- (2) 議題 (2) 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学中期目標(第2期)を定めることについての意見について

第2期中期目標(案)について、第3回会議時からの修正箇所の説明及び資料㊦のとおり、当該中期目標(案)のとおり策定することについて意見はない旨の市長への意見書(案)を作成した旨の説明が事務局よりあった。なお、当該中期目標(案)に対する法人からの意見はなく、現在、当該中期目標(案)に基づいて第2期中期計画(案)の策定に着手しているとのことだった。

委員からは、目標(案)中「第5 財務内容の改善に関する目標」中「

1 資金の安定確保に関する目標 (3) 授業料等学生納付金の安定的な確保」における文章について、財源の確保という意味として理解はできるが、“入学金等の確保”といった表現がやや生々しい印象であるため、表現の仕方を工夫するとよいのでは、との意見や誤字の指摘があり、修正等については事務局に一任された。また、市長への意見書については案のとおり提出することとして承認された。(参考資料①・②・③、資料④)

(3) 議題 (3) 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の令和2年度の業務実績に関する評価について

第3回会議で決定したとおり、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施であったり、目標数値未達成となっている項目については評価を行わないこと、また、このほかに、指標単位評価については、あくまでも実施要領の評価基準により評価を行うこととし、例えば実績が目標を下回っている場合に、その下回る値がたとえ0.1%未満でごく僅かであったとしても、b評価とすることとして評価報告書(案)を作成した旨事務局より説明があった。

委員からは、報告書(案)中「3 事業単位・指標単位評価」中「評価のポイント、委員確認事項」欄について、委員会による評価と法人による自己評価が異なるにもかかわらず空欄となっている項目があるため、コメントを記載するべきではないか、との意見があった。

今後、上記を踏まえ事務局にて修正を行ったものを確定版として委員全員に送付し、確認を受けた後、法人並びに市長に提出することとなった。(参考資料④、資料⑦・⑧)

(4) その他

今後については、議会の議決を経て法人に指示する第2期中期目標を受けて法人が作成する第2期中期計画(案)に対する意見書の作成のため、令和4年1月中旬頃に第5回会議を開催することとし、日程については、改めて調整を行うこととなった。

—閉会—